

アイランドシティはばたき公園 湿地の順応的管理計画 <暫定プラン> 正誤表

該当箇所 (参考資料3-①)	(誤) ×	(正) ○	修正の理由
P14 表1①の「方針を実行するための目標 (目指す状態)」	<ul style="list-style-type: none"> 当該湿地に多様な自然環境ができ、そこに生息・生育する生物にとって良好な環境となっている 当該湿地で生息・生育を期待する生物が生息・生育できる自然環境ができている 	<ul style="list-style-type: none"> 当該湿地に多様な自然環境ができ、そこに生息・生育する生物、特に期待する生物にとって良好な環境となっている 	目標の統合
P18 表4①の「方針を実行するための目標」	<ul style="list-style-type: none"> 当該湿地に多様な自然環境ができ、<u>人や</u>生物にとって良好な環境となっている 当該湿地で生息・生育を期待する生物が生息・生育できる自然環境ができている 	<ul style="list-style-type: none"> 当該湿地に多様な自然環境ができ、<u>そこに生息・生育する</u>生物、特に期待する生物にとって良好な環境となっている 	上記P14の内容に合わせて修正
P22 表8(1)	維持管理作業の項目・方法 底質の浚渫除去 池底に堆積した土砂をかき上げる	底泥の除去 池底に堆積した土砂を除去する	より適切な表現方法に変更
	指標項目 水質	水質・生息環境	「底質の浚渫除去」により水面を広くし、水深を深くすることができるので「生息環境」を追加
	実施の判断基準 『水質』の指標項目が目標達成されていない場合は実施時期を早める。目標達成している場合は実施を翌年にする等、目標達成状況に応じた判断をすること。	『水質』『生息環境』の指標項目が目標達成されていない場合は実施時期を早める。目標達成している場合は実施を翌年にする等、目標達成状況に応じた判断をすること。	
	留意点 〈実施時期〉～〈浚渫のやり方〉 以下の条件を加味して、～浚渫は遮水シートが破れる恐れがあるため重機は使わない。	〈実施時期〉～ 〈底泥の除去のやり方〉 以下の条件を加味して、～底泥の除去は遮水シートが破れる恐れがあるため重機は使わない。	適切な表現に変更 「浚渫」 ↓ 「底泥の除去」
P24 表8(3)	目標レベル・目標達成基準 『底質』『生息環境』『鳥類・水生昆虫類の生息状況』『植生』の4項目の目標レベル・目標達成基準	『底質』『鳥類・水生昆虫類の生息状況』『植生』の3項目の目標レベル・目標達成基準	「池干し」を行っても水面の面積及び水深ともに改善しないため「生息環境」を削除
	実施の判断基準 『底質』『生息環境』『鳥類・水生昆虫類の生息状況』『植生』の4項目の指標項目が目標達成されていない場合は実施時期を早める。目標達成している場合は実施を翌年にする等、目標達成状況に応じた判断をすること。	『底質』『鳥類・水生昆虫類の生息状況』『植生』の3項目の指標項目が目標達成されていない場合は実施時期を早める。目標達成している場合は実施を翌年にする等、目標達成状況に応じた判断をすること。	
	実施の判断時期 毎年	概ね3年おき	転記ミス
P28 表10「湿地のモニタリング実施期間」植物の棒グラフ	3年時に継続するか判断 	10年間 	P27の内容に合わせて修正